

## 久僧区（きゅうそく）の概要

久僧区は京丹後市丹後町の最北端にある宇川地区の海沿いの町で、中浜と上野と谷内に囲まれた位置にあります。人口は約150人ほどで世帯数も90軒ほどの集落です。

久僧区の端を碓高原より吉野川が海まで流れ込み、国道178号が地区を東西に走ります。

宇川地区の中ほどにあるため、宇川診療所や宇川温泉、宇川駐在所、スーパーにしがき宇川店、宇川アクティブライフハウスなど多くの施設が集まってきています。

久僧区の歴史は、江戸時代の中ごろに池上千軒と言われる集落から小谷を経て今の地に移った人々と碓千軒と言われる集落から下ってきた人々などが海の幸を求めて今の地に移り住んだといわれています。

久僧区の主な産業は時代とともに移り変わっており、海の幸を求めた時代から稲作などの農業へ、お蚕さんの養蚕業、木材の積み出し港、ちりめんの機織り、海水客が多かったころは民宿も多くありました。今は少子高齢化で若い人も村の外へ仕事に出ています。

農業も約20町の田んぼがありますが、耕作者の高齢化で休耕田が5町分を超えて更に増えつつあります。農業を志す若者が来てくれると助かります。



桜の季節、見事な桜が楽しめます



宇川温泉です、眺めもお湯も最高です



スーパーにしがき宇川店



旧下宇川保育所が今は宇川アクティブライフハウスとして多くの行事が行われます



久僧海岸、眺めは抜群です



京丹後市の宇川診療所



空き家も増えてきました



久僧公民館です